

## 世田谷区立希望丘小学校の増築等整備方針(案)について

### (付議の要旨)

世田谷区立希望丘小学校の増築等整備方針(案)を取りまとめたので報告する。

### 1 主旨

児童・生徒数の増加に伴う新たな普通クラスの確保については、「世田谷区公共施設等総合管理計画」における、「適正規模・適正配置」の考え方を踏まえて、順次対応していく必要がある。希望丘小学校については、中長期的に児童数が著しく増加し、指定校変更制限等を視野に入れたとしても、既存校舎のみでの教室確保は困難な状況にあり、教室数が不足することが予測されている。

したがって、今後の児童数増に対応するため、校舎の内部改修を進めて諸室の普通教室への転換を図るとともに、校舎の増築を行う。あわせて給食室等の改修を行い、給食数増への対応を行う。

### 2 整備方針の概要

#### (1) 基本的な考え方

児童生徒推計値を踏まえると、平成31年度までは既存校舎内の諸室の改修による普通教室の確保で対応可能だが、平成32年度以降は増築による対応が必要となる。よって、以下のとおり取り組みを進める。

- ・増築棟完成前に既存校舎の内部改修を行ない、平成29年度に1教室、平成30年度に3教室を確保する。また、給食室の改修工事を合わせて行う。
- ・平成31年度の増築工事により新たに8教室を確保する。

平成32年度までに改修及び増築工事により総計25教室を確保し、学級数が推計を上回った場合でも対応できるようにする。

希望丘小学校の通学区域は平成24年度に変更したばかりであり、また、変更のための調整などに時間を要することから、今回は改修及び増築工事による対応を行う。ただし、さらなる児童数の変動がある場合は、近隣校を含め指定校変更制限やその解除等ソフト的な方策による対応も検討する。

#### (2) 建築概要

所在地(住居表示)	世田谷区船橋4-9-1
敷地面積	10,990㎡
用途地域	第一種中高層住居専用地域、第一種住居専用地域
構造・階数(増築棟)	鉄骨造、地上2階建て
建築面積	約700㎡
延床面積	約1,420㎡(校舎約1,320㎡、渡り廊下約100㎡)
主要室の構成	
(増築部分)	普通教室(8)、新BOP室、エレベーター等
(改修部分)	学習室、図書室、第2音楽室、給食室、新BOP室等

#### (3) 概算事業費(設計費、増築工事費・改修工事費)

約6.5億円

外構整備費等は含んでいない。

(4) 施設維持管理費(増築分)

約480万円/年

小中学校(一部除く)の過去3ヵ年決算額平均値(光熱費、修繕費、委託費)の㎡単価から試算

3 工事工程

平成29年度 基本設計、改修工事

平成30年度 実施設計、改修工事

平成31年度 増築工事

平成32年度 改修工事

4 今後のスケジュール(予定)

平成29年9月 文教常任委員会(整備方針報告)

9月12日 教育委員会

(参考)

1. 年次ごとの児童数の推移・推計及び具体的な取組み

年 度	29	30	31	32	33	34	35
児童数	422	482	539	575	623	653	693
必要学級数	14(現在)	15	18	19	19	21	21
整備する普通教室数	1(改修)	3(改修)	8(増築)	-1(復元)	0	0	0
普通教室に転用可能な教室数	0	0	0	6	6	4	4
改修	学習室(1)	図書室(2)、第2音楽室(1) 給食室等		第2音楽室(-1)  給食室、新BOP室等			
増築	●————● 基本設計	●————● 実施設計	●————● 増築工事				